

◆園全体◆

- ・令和3年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症が拡大し、やむを得ず休園することになり、行事も延長となった。保護者の方へのご理解とご協力のおかげでスムーズに保育の再開・行事も終える事ができた。今年も行事の延期が何度とあった為、来年度は出来る限り早くに決定し、クラス運営がスムーズに運ぶようにしたい。
- ・堺市の事業で、保育アドバイザーを派遣していただき、定期的に講師の指導をいただいた。園の運営や職員間のチームワークについて学んだので次年度に向けての準備ができた。
- ・前年度に引き続き、定期的に専任講師による研修を全職員で行った。その他の研修でも、コロナ禍によりリモートが多く、パート職員も積極的に参加できた。

◆各クラス◆

年間目標 もも組 (0歳児)

- ・家庭での生活リズムに合わせて、特定の保育者等が愛情豊に関わることで、園生活を安心して過ごせるようにする。
- ・身の回りの様々な物に手を伸ばし、触ったりしながら色々な物に興味を持ち、楽しむ。
- ➔個々の生活リズムに合わせて過ごすことで安定し、安心して園生活を送ることができた。
- ➔自分の担当保育者を覚え、自ら近づいて行ったり、愛着関係を築くことで、歌を歌ったり音のなる玩具などに興味を持てるようになり、楽しさを味わえるようになった。

年間目標 ばら1組 (1歳児・高月齢クラス)

- ・自分でできることの楽しさを積み重ねていくことで、どんどん身の回りのことが出来るようになるよう援助する。
- ・してほしいことや気持ちなど、表情、しぐさ、簡単な言葉で伝えられるようになる。
- ➔個々の成長や育ちに合った援助を行ったことで、自分で出来たことに自信を持ち、何事にも意欲的に取り込む姿が見られた。
- ➔子ども達の表情を読み取り、言葉に変えて気持ちを代弁しながら関わる事で、子ども同士や保育者とのコミュニケーションをとれるようになった。

年間目標 ばら2組 (1歳児・低月齢クラス)

- ・安心できる保育者との関係のもと、簡単な身の回りのことを自分でしようとする気持ちを持てるようにする。
- ・好きな玩具で、ひとり遊びを十分に楽しみながら、友だちや保育者に自分の思いを表現したり、関わって遊んだりする。
- ➔担当保育者と生活面(食事・排泄)を年間通して共にしたことで、自然と信頼関係が深まり、安心して自分の思いを出すことが出来ていた。また、個々に合った援助をすることで、自分でしたい気持ちも少しずつ出るようになってきている。
- ➔個々の遊びたい物や興味があるものを見つけ、準備したことで、自ら集中して遊ぶ姿が見られた。

年間目標 ひまわり1組 (2歳児・高月齢クラス)

- ・保育者と安定した関わりの中で、身の回りのことを行い、自分で出来る喜びを感じられるようにする。
- ・色々な経験を通して言葉が豊かになり、自分の気持ちを言葉で表現し、やり取りを楽しむ。

- ➡個々のペースに合わせた言葉掛けや援助を行い、ボタン止めやチャック、着脱等身の回りの事を保育者の見守りの中、自分で出来る事が増えた。
- ➡身近な生活を再現出来るようなコーナー遊びを取り入れた事で、普段からよく見る身近な大人の言動を真似て遊んだり、大人が介入しなくても子ども同士で遊んだり、言葉のやり取りをしたりする姿が見られるようになった。

年間目標 ひまわり2組（2歳児・低月齢クラス）

- ・基本的な生活習慣を少しずつ身に付けていき、自分で出来た喜びが感じられるように援助する。
- ・落ち着いた雰囲気の中で過ごすことで、自分で好きな遊びを見つけ、安心して表現や行動をし、自分に自信が持てるようになる。
- ➡生活習慣を身に付けられるように、少人数（担当のチーム）で身の回りの事を行い援助したことで、個々の一年間の成長がしっかりと感じられた。
- ➡保育者の声の大きさに配慮し、子どもに対する声掛けも穏やかな口調を心掛けた。
- ➡子どもの姿を観察し、遊びが見つけれずにいる子には、寄り添い関わったことで一人ひとりが好きな遊びに集中する姿が見られた

年間目標 うめ組（3歳児）

- ・友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わう中で様々な感情を経験し、相手の気持ちに気づけるようにする。
- ・生活の流れに見通しを持って、基本的な生活習慣を身につけ自分で行う。
- ➡基本的な生活習慣を身につくように、用意の仕方を写真で提示することで、スムーズに自分で行うことが出来るようになった。
- ➡カレンダーを使用することで、明日の予定や行事等が目で見えて分かり、見通しを持って参加することが出来た。
- ➡毎日のサークルタイムで、自分の思いを発表したり、友だちの話を聞くことで様々な感情に気付けるようになった。

年間目標 すみれ組（4歳児）

- ・一人ひとりの思いに寄り添いながらできたことを共感することで、自分に自信を持って意欲的に過ごせるようにする。
- ・毎日の活動や遊びの中で興味、関心のあるものを見つけて友だちと一緒に探求心を持って遊びを深めていく。
- ➡主体性に活動し遊びが広がるよう環境を整えていくことで、色々なことに興味関心がもてるようになり、意欲的に遊ぶことが出来た。
- ➡お部屋のコーナー遊びや行事等、子ども達と話し合い決めてきたので無理なく楽しく参加できたが、子ども達の意見をまとめていく難しさを感じた。

年間目標 たけ組（5歳児）

- ・基本的な生活習慣が自立し、見通しを持つことで時間を守り進んで行動できるようにする。
- ・遊びを楽しみ発展させていく中で、みんなで協力や役割分担しながら最後まで取り組み達成間や充実感を味わう。
- ➡『頑張りカード』を用意することで、個々に目標を持って自主的に挑戦する姿が見られた。
- ➡見通しを持って行動できるように時計を使用することで、興味を持ち、読めるようになった。
その為、決められた時間になると自ら次の行動に移ろうとする姿が見られるようになってきた。